## 実施報告書

## 認知症サポーター養成講座

〇自	提出日	0	年	〇 月	<b>О</b> В	団体名または 所属名		〇〇地域包括支援センター				
〇自治体事務局	開催日	0	年	年 〇 月 口 日		担当者名		00 00				
務目	住所											
が	<b>ЛІ</b> □市ΟΟΔ−Δ−Δ											
あるメ	TEL			FAX				E-mail				
イト	048-000-0000			048-000-000								
は太枠	受講団体・ グループ名	一般住民(〇〇地					は域包括支援センター)					
内を記	受講対象者	1.住民 2.企業・職域団体 3.学校 4.行政					受講者数 (うち新規数) 30 人 新規( 28 人)					
入	サホ <sup>°</sup> ーターの 年代内訳 (新規受講者のみ)	10代 20代			30代	40代	50代		60代	70代以上	合計	
〇独立メイトはすべ	女性					1		8	7	1	17	
	男性							2	5	4	11	
	合計					1		10	12	5	28	
	オレンジリング 配布数	·	10	10		個	オレンジリング 返却数		20		個	
	担当メイト	メイトID						メイト名				
		例) 東京	₹	19	_	0001			サポ	太郎		
		埼玉		ΔΔ	_	$\Delta\Delta\Delta$			00	00		
			<u> </u>		_							
て					_							
の 欄												
に記入	講座の構成	内容   認知症サポーターキャラバンとは						時間配分				
						• I =			14 :			
		認知症の症	状•行動	か心理	状態と	その支援		10 ~				
		DVD視聴	- <del>-</del> 1±				14 :		14 :			
		認知症の人の気持ちと接し方					14 :		15 :			
	## PP ## 1.1	認知症サポーターのできること   15 : 25 ~ 15 : 30   5   分										
	使用教材 (該当No.にO)	1. 標準教材(有料) ②. DVD ③. 埼玉県版						スト	4. 配7	午資料(独自	)	
	実施結果 (エ夫点、アン ケート結果など)	認知症の人がなぜこのような行動をとってしまうのか、どちらの接し方が正しいのかをクイズ形式にしてから解説したところ、分かりやすいと反応があった。 認知症について知っていたつもりだったけど、初めて知ることもたくさんあって勉強になった。										

【注意事項】

1. 報告書、事後アンケートは講座終了後2週間以内に川口市長寿支援課へ提出してください。